

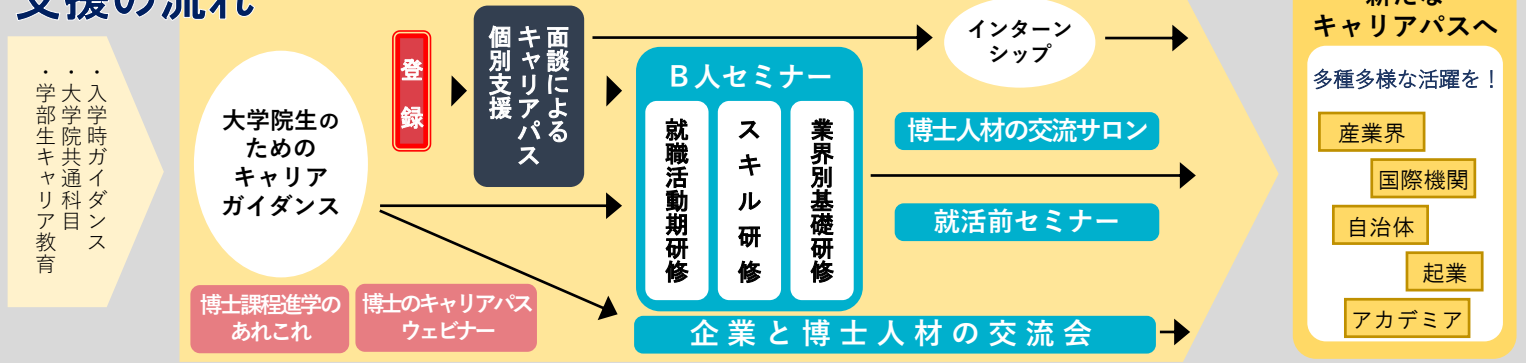
博士人材のキャリア支援

博士後期課程の学生や博士後期課程に進学希望の学生を中心に、若手研究者（博士人材）のキャリアパス支援（個人面談、B人セミナー、インターンシップ、企業情報の提供等）を実施しています。

専門性はもちろん、多様な能力を培ってきたのが博士人材です。アカデミックポディションはもちろんですが、多彩な業界や職で社会で活躍している博士人材が増えました。研究者として新しい知の創出をしたり、教育者として次世代研究者の育成をする以外にも、産業界で事業のグローバル展開、新規事業開拓、社内の活性化、イノベーション創出、国際協力や自治体の施策立案など、活躍の場は多様です。

大学院で多くの経験をして、これからの自分のキャリアを見つけましょう。
進路、就職などに迷ったら、気楽に一報ください！

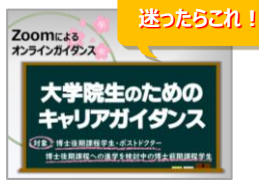
支援の流れ



大学院生のためのキャリアガイダンス及び個人面談

毎月実施しているキャリアガイダンスの受講をお勧めしています。博士で培う力、大学院の使い方、博士取得後のキャリアについて話します。

キャリア教育室では、個人個人に応じた支援ができるよう、個人面談を重要視しています。面談やメール相談で、キャリアプランを明確にしていきます。面談希望者は[こちらから](#)ユーザー登録をお願いします。



迷ったらこれ！

https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/events/events_cat/guidance/

B人セミナー（大学院生に必要な情報やスキルを得るセミナー）

ポストドクター・大学院生であれば、どなたでも参加可能です。博士の持っている力を自覚し、新たに習得し、その力を活用できる業界や分野についての情報を得ることが目的です。以下のカテゴリーを表示して開催しますので、自らの興味や必要性に応じて受講してください。

- I. 就職活動期研修 II. スキル研修 III. 業界別基礎研修

※セミナー受講には、セミナーの事前参加登録と併せて当部門への登録が必要です

<https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/information/>

博士のキャリアパスウェビナー（先輩の体験談を聞く）

学部生から博士後期課程学生まで参加可能です。先輩博士たちはどのようにキャリアを選択してきたのか。そして、今どこで、どんなふう活躍しているのか。各所で活躍している博士取得したOBたちのリアルな話です。1年前に実施した内容はアーカイブス (<https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/sympo/>) で視聴できます。



博士人材のインターンシップ

（実地で企業の仕事ややりがいを知る場）

インターンシップは、博士人材が企業などで一定期間働くことで、企業の研究内容や進め方を知ったり、自分の伸ばしたいスキルを再確認する機会として活用しています。企業が提示する研究テーマや研修内容に学生が応募するインターンシップと、研修内容を個別に企業と相談して、実務的な知識や技術を学ぶ機会を新たに創出するインターンシップがあります。期間や業界、研修内容について、個人の要望に近づけたインターンシップ実施ができるよう支援していきます。文部科学省ジョブ型研究インターンシップ（博士後期）にご興味のある方の相談も承ります。

企業と博士人材の交流会

（企業と博士人材の直接交流）

本交流会は、企業への就職やインターンシップのきっかけ以外にも、研究アピール、アイデア創出、人脈形成等の様々な機会になります。アカデミアへのキャリアプランの博士にもお勧めです。前期学生も見学可。

- PRセッション 博士たちが、多様な分野の企業の方に、研究内容を通じて自分自身を動画でアピールします。自身の研究の価値を見直し、キャリアプランを考えるきっかけにもなります。また、参加企業各社によるPRスピーチで、博士に求められる人材像や新たな業界を発見していきます。
- 交流セッション 博士の研究発表に各企業から質問やアドバイスをもらいます。常日頃交流の少ない企業-博士間における“異業種交流”の場です。さらに各企業から詳細な企業説明を聞き、質疑応答を行います。これらをきっかけに、多様なキャリアを検討し、only oneのキャリア形成につなげていきます。

